

2026 年度

久留米大学大学院

心理学研究科案内

概 要

本研究科では、人間の行動と心理を実証的に理解するために、多岐に渡る心理学の各分野についての基礎的知識を基盤とした上で、高度な心理学的な専門能力と実践力を有する人材、および心理学にとどまらず健康科学、社会科学、認知科学など先端的な学術研究を推進できる人材の養成のための教育研究を展開しています。本研究科には、前期博士課程と後期博士課程が設置されており、いずれにおいても地域社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

前期博士課程（臨床心理学専攻・人間行動心理学専攻）

心理学研究科は文学部心理学科の上に位置づけられた、九州の私学で最も長い歴史と伝統を持つ心理学専攻で400人以上の修了生を輩出しています。学部から大学院までを見通した専門性の高いカリキュラムにより、臨床実践と研究活動が好循環となる研究者と心理専門職を養成しています。臨床心理学専攻と人間行動心理学専攻の2専攻があります。

■臨床心理学専攻

臨床心理学専攻では科学者 - 実践家モデルに準拠するプログラムにより国家資格である公認心理師の受験資格が得られます。また日本臨床心理士資格認定協会の第1種指定校として充実した臨床教育を行っています。学内実習は心理学研究科「心理教育相談センター」で複数のケースを担当して行います。学外実習は医療・教育・産業・福祉・司法の5分野について、久留米大学病院をはじめ地域の実績ある施設と数多く連携して行っています。多様性を重視し、外国人留学生や障害のある学生の受け入れに実績もあります。実習プランも学生のニーズを尊重して進められます。公認心理師・臨床心理士の有資格者の専任教員に加え、卒業生や修了生とのネットワーク、地域で活躍する経験豊富な非常勤講師や指導者の層も厚く、様々な形の教育や実践訓練が受けられることも特徴です。

修了生のが新卒で常勤職についています。またスクールカウンセラーなど非常勤をかけもちしながら活躍している人もいます。

■人間行動心理学専攻

人間行動心理学専攻では、優れた研究を行う能力を培うことを基本的な役割とするとともに、心理学および周辺領域の専門職に必要な高度な専門的知識と実践力の育成を目指しています。研究職を目指す以外にも教育分野や官公庁に就職することや、看護師や作業療法士などの有資格者が修士号を取得することでキャリアアップを目指すなど、専門的知識を持って広く地域に貢献できる人材を育成しています。

後期博士課程（心理学専攻）

後期博士課程では、博士の学位を取得した優れた研究者の養成を基本的な役割とするとともに、心理学に関する専門職等に必要な高度な専門知識と研究能力の育成を目指しています。

長期履修制度

本制度は、社会人が2年分の授業料で通常の修業年（2年間）を超えて一定の期間（3年間）にわたって、正規学生として計画的に教育課程を履修して修了できる制度です。

*長期履修制度の希望者は事前に面談が必要です。詳細は募集要項またはホームページを参照してください。

取得できる学位

前期博士課程を修了した者は、臨床心理学専攻では「修士（臨床心理学）」、人間行動心理学専攻では「修士（心理学）」の学位が授与されます。

後期博士課程を修了、学位論文審査および最終試験に合格した者は「博士（心理学）」の学位が授与されます。

【学位授与数】

■修士■ 臨床心理学：347名、心理学：48名 ※2002年度～2025年度（2001年4月開設）

■博士■ 心理学：19名（甲号：15名、乙号：4名） ※2006年度～2025年度（2001年4月開設）

取得可能な教員免許状

前期博士課程においては、所要の基礎資格を有する者が教育職員免許法に定める所要単位を修得することによって、次の教員免許状を取得することができます。ただし、専修免許状は、高校教諭の一種免許状を所持していることが条件となります。

臨床心理学専攻：高等学校教諭専修免許状 公民

人間行動心理学専攻：高等学校教諭専修免許状 公民

取得可能な受験資格

■公認心理師受験資格の取得

臨床心理学専攻において、所定の科目を修得すれば「公認心理師」の受験資格を得ることができます。ただし、4年制大学において省令で定める科目を修得していることが条件となります。本研究科は、公認心理士法第7条第1号に規定する公認心理士となるために必要な科目を開講している大学院として、文部科学省及び厚生労働省において確認を受けています。

■臨床心理士受験資格の取得

臨床心理学専攻において、所定の科目を修得すれば「臨床心理士」の受験資格を得ることができます。臨床心理学専攻は、財団法人日本臨床心理士資格認定協会から、臨床心理士の受験資格に関する第一種大学院の指定を受けています。

■一般履修者

前期博士課程 (単位：円)

項目	入学時	後期	計
入学金	240,000		240,000
授業料	275,000	275,000	550,000
教育充実料	25,000	25,000	50,000
実験実習料	25,000	25,000	50,000
合計	565,000	325,000	890,000

※本学卒業者は、入学金が半額(120,000円)になります。

※臨床心理学専攻入学者は、入学後に心理実践実習費50,000円を別途徴収します。

後期博士課程 (単位：円)

項目	入学時	後期	計
入学金	240,000		240,000
授業料	275,000	275,000	550,000
教育充実料	25,000	25,000	50,000
実験実習料	25,000	25,000	50,000
合計	565,000	325,000	890,000

※本学修了者は、入学金が不要になります。

■長期履修者

前期博士課程 (単位：円)

項目	入学時	後期	計
入学金	240,000		240,000
授業料	184,000	184,000	368,000
教育充実料	17,000	17,000	34,000
実験実習料	17,000	17,000	34,000
合計	458,000	218,000	676,000

※本学卒業者は、入学金が半額(120,000円)になります。

※臨床心理学専攻入学者は、入学後に心理実践実習費50,000円を別途徴収します。

2027年度入試日程について

区分		出願期間【必着】	試験日	合格発表日【発送】
秋期入試	前期博士課程	2026年8月3日(月)～8月17日(月)	2026年9月3日(木) (木・祝)	2026年9月18日(金)
	後期博士課程	2027年1月4日(月)～1月21日(木)		
春期入試	前期博士課程	2027年1月4日(月)～1月13日(水)	2027年2月11日 (木・祝)	2027年2月19日(金)
	後期博士課程	2027年1月4日(月)～1月21日(木)		

◆心理学研究科前期博士課程の募集人員は、臨床15名・人間行動5名、後期博士課程の募集人員は、5名です。

◆募集要項の入手方法は、心理学研究科のホームページにアクセスし、ダウンロードしてください。募集要項(冊子)の販売や配布は行いません。

※出願方法はインターネット出願ではありません。

◆過去問題は、出題傾向の参考として、前回の試験問題1回分を配布しています。希望者は入試課までお申し込みください。

◆出願資格審査は、申込締切がありますので、事前に入試課までお問合せください。

2026年度入試結果について

■前期博士課程

入学試験	専攻	秋期入試		春期入試	
		志願者	合格者	志願者	合格者
一般入試	臨床心理学	15	12	5	2
	人間行動心理学	0	0	2	0
社会人一般入試	臨床心理学	2	1	2	2
	人間行動心理学	0	0	0	0
社会人推薦入試	臨床心理学	0	0	2	0
	人間行動心理学	0	0	0	0
外国人留学生入試	臨床心理学	0	0	0	0
	人間行動心理学	0	0	1	0

■後期博士課程

入学試験	専攻	春期入試	
		志願者	合格者
一般入試	心理学専攻	0	0

■入試に関する問い合わせ先

■入試課 ■ 〒839-8502 久留米市御井町1635 TEL 0942-44-2160 FAX 0942-43-4539

E-mail nyushi@kurume-u.ac.jp URL https://www.kurume-u.ac.jp